

令和6年度 全国学力・学習状況調査 指導方法等の改善計画

呉市立阿賀小学校
(阿賀中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	+3.3	+3.6
令和5年度	+7.8	+5.5
令和4年度	+5.4	+4.6

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

<div data-bbox="111 515 590 1008"> <p>国語</p> <p>本校 71% 全国 67.7% 県 69%</p> <p>話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 我が国の言語文化 情報の扱い方</p> </div>	<div data-bbox="606 492 1500 1008"> <p>重点課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎他からの依頼に対する「紹介メモ」の特徴を捉えることに課題がある。設問1ー【話すこと・聞くこと】(正答率56.9%, 無回答0%) ◎学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことに課題がある。設問3三【言葉の特徴や使い方に関する事項】(正答率36.1%, 無回答8.3%) ◇文脈に即して漢字を正しく書くことに課題がある。(設問3三)【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】(正答率81.1%無回答3.3%) <p>改善の方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎授業等における制限する, 揺さぶる, 確かめさせることを積み重ね, 話を聞く際にメモを取るなど聞くことに慣れさせる。 ◎ドリル学習, ドリルタイム(繰り返し学習)を地道に積み重ねていく。 ◇国語科の学習では, 漢字テストを継続して行いつつ, キュビナを活用し, 基礎的な学力を身に付けていく。 <p>検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎全国学力(設問1, 2三ア(第5・6学年)(1月)目標75% 標準学力調査(各学年)(12月)目標 全国平均+3% ◇全国学力(設問3二)の問題(第9学年1月)目標 正答率90%, 無回答0% </div>
<div data-bbox="111 1052 590 1612"> <p>算数</p> <p>本校 67% 全国 63.4% 県 64%</p> <p>数と計算 図形 変化と関係 データの活用</p> </div>	<div data-bbox="606 1052 1500 1612"> <p>重点課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎直径が分かっているボールがぴったり入る箱の体積の立式をすることに課題がある。(設問3(3))【図形】(正答率31.9%, 無回答8.3%) ◎道のりが等しい場合の速さについて, 時間を基に判断し, その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がある。(設問4(3))【変化と関係】(正答率31.9%, 無回答2.8%) ◇筋道を立てて考え, 説明することに課題がある。【図形】(全国との差+8.6 無回答13.3% 全国無答率33.6) <p>改善の方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎授業の中で, 発問や導入の工夫を行い, 制限する, 揺さぶる, 確かめさせることを積み重ね, 解き方, 法則, 概念等の本質をしっかりと理解した上で学習課題の解決に向かわせる。 ◎説明し切るために必要な要件を整え, それらを落とさず説明しきる力を付ける授業を積み重ねていく。 ◇図形について, 算数用語を用いて記述方法を理解する活動や, 説明する活動を設定する。 <p>検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎全国学力(設問3(3))(第5・6学年)(1月)目標75% 標準学力調査(各学年)(12月)目標 全国平均+3% ◇全国学力(設問9(1))の類似問題(第2学年, 12月)目標70% 3年間の復習問題のテストテストテスト(第3学年2月)目標75% </div>

【来年度に向けて】国語科の学習のみならず, 他教科や総合的な学習の時間において, 適切に漢字を用いるよう指導する。対話やタブレットを効果的に活用し, 解き方や考え方を説明し合い, 学力の向上を図る。発展的振り返りを充実させ, 主体学習につなげていく。